

水質浄化の実験場所を無償提供 埼玉県



埼玉県は豎川(川口市)で企業や研究機関を対象に水質浄化に関する技術を実験できる場所を無償で提供することにしました。

県は2011年度までに100ヶ所の河川の再生を目指しています。そこで、実験場所を提供することで技術開発を支援するのに加えて、水質浄化に有効な技術を見つけ出す狙いがあります。

実験場所としては、豎川の200mの区間を提供します。募集は3件で、1件につき約30mを割り当てる形となります。

実験の条件としては、

- ① 動力が不要
- ② 現在より水質を悪化させない
- ③ 治水に影響を及ぼさない

が挙げられています。県は実験期間中に水質調査などを実施し、効果の有無を確認し、この調査結果を県のホームページで公表し、技術の普及を後押しする意向です。

募集は10月9日～22日の期間に行われ、申し込みが多い場合は抽選とし、10月29日に実験場所を決定。実施期間は2010年3月までで、窓口は県水辺再生課になります。

当社では環境水・排水を中心とした水質分析、その他にも、実験における各工程排水の分析について、長年の経験と実績があります。お気軽にご相談ください。

資料 2009年10月10日付 日本経済新聞

水質分析箇所 大塚卓也